

教学センター

教学センターは大学における「教」と「学」のサポートを行っています。

2024年度からの取り組みについて

本学においては、教育の質を保證する取り組みを行っています。その一環で、2023年度までのカリキュラム（修得すべき教育内容を計画・整理したもの）を検証し、2024年度入学生からは新しいカリキュラムを適用して授業を運営しています。あわせて、成績評価などの制度を整備し、公認欠席制度も導入しました。学生が卒業するまでに身に付ける力を明確にし、それを達成するためのカリキュラムや制度を整備することで、学生の学びがより主体的になるよう改善を続けてまいります。

1 「授業」と「学期」

大学の学修は、「授業」と「学生の自主的学修」の両方が組み合わさって成り立ちます。広島修道大学では、1年間を前期・後期の2学期で編成し、さらに各学期を2授業学期に分割します。2学期制と4授業学期制の併用で、学生の体系的な学修をより柔軟かつ多様で効果的な学びの機会としています。なお、授業回数については、休日の授業実施及び土曜日などに補講を行い確保しています。

2 学年暦（2024年度）

行 事	日 程
入学式	4月2日(火)
履修登録 (WEB)	4月2日(火)～4月7日(日)
授業開始	4月8日(月)
夏季休暇	7月31日(水)～9月19日(休)
夏季集中講義	7月31日(水)～8月7日(水) 8月20日(火)～8月23日(金)
履修登録 (WEB)	9月13日(金)～9月19日(木)
授業開始	9月20日(金)
学位授与式 (前期卒業)	9月25日(水)
開学記念日 (休日)	11月4日(月)
冬季休暇	12月29日(日)～1月3日(金)
後期授業終了	1月29日(水)
学位授与式	3月19日(水)

※ 4 授業学期制の日程

第1学期 4月10日～6月3日
第2学期 6月4日～7月29日
第3学期 9月20日～11月19日
第4学期 11月15日～1月28日

※ 休日授業日等

4月29日(月) 昭和の日
7月15日(月) 海の日
9月23日(月) 振替休日
10月14日(月) スポーツの日

※ 前期・後期試験の日程

前期試験 7月23日(火)～7月29日(月)
後期試験 1月22日(水)～1月28日(火)



お問い合わせ

商学部・商学研究科
(082) 830-1121

人文学部・人文科学研究科
(082) 830-1122

法学部・法学研究科
(082) 830-1123

経済学部・経済科学研究科
(082) 830-1304

人間環境学部
(082) 830-1306

健康科学部
(082) 830-1122

国際コミュニティ学部
(082) 830-1123

資格課程関係
(082) 830-1127

証明書関係
(082) 830-1306

業務取扱時間

平日 /
8 : 45～11 : 15
12 : 15～16 : 45

3 履修・単位

履修とは単位を修得するために学科目を学ぶことをいいます。各科目の単位数は講義・演習・実験・実習といった授業方法により異なりますが、15～45時間の授業をもって1単位とします。4月に第1学期・第2学期・前期・通年・集中講義科目、9月に第3学期・第4学期・後期科目の履修科目を登録します。登録できる単位数には上限があり、年間44単位（健康科学部健康栄養学科は46単位）です。

単位修得には、各学期末の試験等で合格しなければなりません。病気その他やむを得ない事由により定期試験を受験できなかった学生に対しては、証明書を添えて所定の手続きをすることにより、追試験を行います。なお、追試験受験料は、現時点では徴収しておりません。



4 授業

授業は午前中が2時限、午後が3時限です。1時限90分で1時限目は9:00に始まります。1年生の場合は月曜から金曜まで、1日2～3時限程度、ほぼ毎日授業があります。順調に単位を修得していくと、3年生以上では少し履修登録科目数が減る学生もいます。4年生になると、ゼミナール（演習）や卒業論文（卒業研究）を中心に、週に数科目の履修となる学生もいます。2023年度からは、対面授業を原則としながら対面授業とオンライン授業を組み合わせる「ブレンド型授業」を実施しています。授業目的に応じた授業形態を組み合わせることにより、対面授業のみに比べてより柔軟かつ効果的に教育学習を行うことを目的としています。教育効果の検証を行いながらオンライン授業を運用していくこととしています。

授業における出席管理については、大・中教室にはICカードリーダーを設置し、非接触型ICを搭載した学生証による出席調査を行っています。なお、ゼミなど小教室では従来の点呼による出席調査を継続しています。

授業を行う教室には、多様なソフトウェアを備えた情報演習室、遠隔教室・通訳教室を含んだマルチメディア教室を集めたGlobal Learning Studios、ノートパソコン常設の情報講義室など、様々な目的に対応した教室を整備しています。また、学内各所で無線LANの使用が可能です。

5 成績

(1)成績評価

成績評価は、試験、授業中に実施する小テスト、提出物・成果物（レポートなど）、プレゼンテーション・コンピュータの操作、対話・口頭試問、その他、シラバスに明記した方法で行います。シラバスは、授業の到達目標、授業計画、成績の評価方法などが記載されたもので、本学のWEBサイトで公開しています。

成績評価は100点満点の素点で行い、素点を5段階として、それに対して評語を適用しています。また、59点以下は不合格とし、成績評価が不能の場合はXと表示しています。なお、他大学等で修得した単位を本学の単位として認定する場合はNとしている場合があります。成績評価基準については以下の通りです。

- (1) 90点以上100点までをAAとする。
- (2) 80点以上89点までをAとする。
- (3) 70点以上79点までをBとする。
- (4) 60点以上69点までをCとする。
- (5) 59点以下をDとする。（不合格）
- (6) 評価不能はXとする。

成績優秀学生には、奨学金が給付される在学学生スカラーシップ制度や学部表彰制度もあります。

2024年度からは当該期の成績評価について疑義がある場合には、学生が異議を申立てることができる制度を導入しました。異議を申立てようとする学生は、原則として成績発表日を含め、大学の休業日を除く3日以内に、「成績評価に対する異議申立書」を教学センターに提出し、成績評価者である教員に内容を確認することができます。また、単位を修得したのちにその単位を取り消し、再度履修をすることができる制度も導入し、単位修得の質を高めるための制度を整えました。

(2)GPA 制度

学修への取り組みを質的に把握するための指標としてGrade Point Average (GPA) を用いています。2024年度からは、成績通知書にも「累積GPA」を記載しています。

GPAとは、履修科目の素点をGrade Point (GP) に置き換え算出する加重平均値のことです。GPの算出式は次の通りです。

$$GP = (\text{素点} - 55) / 10$$

（ただし GP < 0.5は GP = 0.0とする）

「累積GPA」とは、在学期間中に評価を受けた対象となる履修科目について、各履修科目で得たGPに当該授業科目の単位数を乗じて算出された数値の合計を、在学期間中に履修登録した対象となる科目の総単位数で除して算出しています。GPAは各種プログラム、制度などの履修要件などに活用しています。

成績発表は、前期及び後期のそれぞれ期末に行っています。前期には第1学期・第2学期、後期には第3学期・第4学期の成績も合わせて発表しています。成績発表日は、学年暦により毎年度定めていて、学生の皆さんには教学システムを利用し、Webで発表をしています。また、成績発表時には、履修に

ついでにガイダンスも併せて実施しています。保証人の皆様には、9月末頃と3月末頃に「成績通知書」を送付させていただいております。

(3)学習カルテシステム (ShuR: シューアール)

学生の皆さんには、学習カルテシステム (ShuR: シューアール) を利用していただいています。これは、学生の学習面での記録を、学習指導に活かすためのシステムです。システムでは「学生基本情報(大学に登録されている学籍情報等)」「成績情報」「出席情報」などを確認することができ、このシステムの利用により、学生個々の学習状況に関する情報を一元的に確認することが可能になり、学習相談、学生指導に利活用されています。また、学生自身がこのシステムを学習の振り返りと学習計画立案の資料として活用することもできます。

6 卒業について

卒業には、4年間の在学期間と所定の単位修得が必要です。休学期間は在学期間に含まれません。卒業所要単位数とは、卒業資格を得るための必要修得単位数です。卒業のための細かな条件は学部、学科、また入学年度により異なります。各学部の卒業所要単位数は、124単位です。

標準修業年限(4年)で卒業所要単位数を修得できなかった場合は卒業延期となります。卒業延期となる理由は学生により様々です。各学部や教学センターでは成績が不振な学生への個別指導を1年次から始め、学修が順調に進むよう、4年間で卒業ができるようきめ細かな指導を行っています。なお、休学等により卒業延期となった場合には前期終了時の9月末に卒業する前期卒業の制度もあります。

また、大学院への進学希望者のうち特に優秀な学生に限り、3年間の在学で卒業を認める早期卒業制度があります。早期に卒業し、大学院に進学すれば学部入学から5年間で修士号を取得することができます。優秀な人材がこれまで以上に大学院に進むことを期待しての制度です。希望される場合は、早めに各学部の窓口でご相談ください。



7 修道スペシャルプログラム

本学教育の2本の柱である、「主専攻科目」、「全学共通科目」などの枠を越え、社会的なニーズや教育環境の変化に応えた特定のテーマに関連する体系的な学びを促すプログラム。幅広い知識や複眼的視野をもち、社会状況の変化に対応できる人材を育成します。

グローバル社会に対応する「ワールド・ステージ・プログラム」、IT社会に対応する「データサイエンスプログラム」など、【自分の道を見つける・力を伸ばす】ためのプログラムを複数開設します。

【ワールド・ステージ・プログラム】

留学に必要な語学力の進捗を示す目安としての「ステージ(段階)」とそれに連動した奨学金制度によって、個々の目的にあった留学(=世界とつながる経験をする「ステージ(舞台)」)の実現を支援します。自身にあった目標設定をして、着実にグローバルコンピテンシー(国際社会で必要とされる能力)および言語コミュニケーション能力を習得・向上できるように、以下の4点によって留学を支援します。ステージには「英語資格要件」、「外国語資格要件(英語以外)」、「外国語科目修得単位数要件(英語以外)」の3つの要件があります。

3つの要件を意識しながら、自ら設定した目標の達成をめざします。

【その他のプログラム】

近年関心の高まっている「データサイエンス」や「健康科学」など、特定のテーマに関する科目で構成されたプログラムを複数開講します。幅広い知識や複眼的視野を持ち、社会状況の変化に対応する力が身につきます。



8 資格課程

(1) 教職課程

取得できる教員免許状の種類と教科は次のとおりです。

2024年度入学生

学部	学科	高校教諭 1種	中学校 教諭1種	小学校 教諭1種	幼稚園 教諭1種	特別支援学校 教諭1種	栄養教諭 1種
商学部	商学科 経営学科	商業	—	—	—	—	—
人文学部	社会学科	地理歴史、 公民	社会	—	—	—	—
	教育学科	地理歴史	社会	○	○	知・肢・病	—
	英語英文 学科	英語	英語	—	—	—	—
法学部	法律学科	地理歴史、 公民	社会	—	—	—	—
経済科学部	現代経済 学科	公民	社会	—	—	—	—
	経済情報 学科	商業、情報	—	—	—	—	—
人間環境学部	人間環境 学科	公民	社会	—	—	—	—
健康科学部	健康栄養 学科	—	—	—	—	—	○
国際 コミュニティ 学部	国際政治 学科	公民	社会	—	—	—	—
	地域行政 学科	公民	社会	—	—	—	—

2023年度以前の入学生の場合は大学ホームページの「各学部で取得できる教育職員免許状一覧」をご参照ください。

(2) 社会教育主事課程（人文学部社会学科及び教育学科対象）

本課程を修了することで、社会教育士の称号及び社会教育主事として公民館等で従事するための任用資格が得られます。

(3) 保育士（人文学部教育学科のみ対象）

(4) 栄養士・管理栄養士国家試験受験資格・食品衛生管理者※・食品衛生監視員※（健康科学部健康栄養学科のみ対象）

※は任用資格

9 他大学等における科目履修

大学・短大との協定に基づき、他大学等で授業を受け取得した単位を、本学で修得した単位として認定することができます。この制度は単位互換制度といい、次の種類があります。なおこの制度による認定可能な総単位数には学部や入学年度によりそれぞれ上限が設けられています。

(1)教育ネットワーク中国による単位互換制度

広島県内を主とする22の大学・短期大学等間での単位互換制度です。学部、入学年度によって内容が異なりますが、これにより本学の学生が他大学で開講されている授業に出席し、取得した単位が本学で修得した単位として認定される場合があります。2年生から出願でき、他大学での授業を受けることになっています。

(2)国内留学（国内派遣）

沖縄大学、北星学園大学との間で相互に学生の派遣、受入れを行っています。期間は、長期（1年間）、中期（半年間）、短期（数週間：北星学園大学のみ）の3種類があります。



10 学部・大学院5年プログラム

成績優秀な学生が、大学4年次に特別科目等履修生として、大学院の授業を無料で受講できるプログラムです。この制度を利用して、大学院の商学研究科、法学研究科、経済科学研究科に進学した場合、大学院の課程を最短1年間で修了することが可能となり、学部と通算して5年間で、学士と修士の学位を取得することができます。

5年プログラムとは別プログラムですが、人文科学研究科でも、学部で修得した大学院の単位を、大学院進学後に修了要件に加算することができます。



11 証明書の発行について

在学証明書・成績証明書などの証明書は、教学センター設置の証明書自動発行機（2台）で学生証を使用してすぐに発行できます。学割証も発行しています。発行機で発行できない証明書は担当窓口にお問い合わせください。

教学センター よくある質問

Q. 授業を欠席する際の手続きを教えてください。

A. 欠席する回以前、もしくはその次の授業で「欠席届」を持って担当教員に申し出ます。「欠席届」は教学センター内レポートボックス付近のテーブルに置いてあります。ただし、シラバスや授業内のガイダンスで先生から指示があればそれに従ってください。

Q. 公認欠席となるのは、どんな理由ですか？

A. 下記のいずれかの事由により、授業を欠席する場合は、公認欠席届に証明書を添えて教学センターに提出してください。提出された公認欠席届と証明書等を確認し、公認欠席が認められると判断した場合は、教学センターが授業担当教員に連絡します。なお、公認欠席は欠席として扱いますが、単位認定要件または期末試験の受験要件には影響しないよう配慮します。配慮の内容は、シラバスで確認してください。

事由 1：学校保健安全法施行規則第18条の規定に基づく感染症に罹患した場合

必要とする証明書：医師の診断書又は診断書に準じるもの

※新型コロナウイルス感染症、インフルエンザに感染した場合の「診断書に準じるもの」についての例は以下のとおりです。なお、本人と特定できるよう複数組み合わせる提出を求める場合もあります。

- ・医療機関等で実施されたPCR検査、抗原検査、他検査の結果がわかるもの
- ・診療明細書
- ・コロナ治療薬、インフル治療薬が記載された処方箋・服用説明書
- ・自治体が設置している健康フォローアップセンターの受付結果（SMS・LINE等）
- ・PCR検査や抗原検査を実施する検査センター（医療機関以外でも可）の検査結果など

事由 2：裁判員、補充裁判員若しくは裁判員候補者又は検察審査員若しくは補充員に選任された場合

必要とする証明書：選任手続期日の通知（呼出状）等

事由 3：災害等（特別警報又は気象警報が発表された場合等）により現に居住している住居若しくは親族の住居の被災又は住居等からの通学手段の遮断に伴い通学が著しく困難な場合

必要とする証明書：JR、バス会社等による証明書、被災証明書又は警報発令等の状況を示す画像等

事由 4：忌引き（配偶者及び2親等以内の親族に限る）の場合

必要とする証明書：会葬礼状等死亡を証明する書類

※会葬礼状に代わる書類として、葬儀社の証明書、死亡診断書（コピー可）などがあります。

事由 5：教育実習、臨地実習等、正規課程における学外実習に参加する場合

Q. 在学証明書、卒業見込み証明書や成績証明書等、証明書の発行はどこでできますか？

A. 教学センター自動ドア付近の証明書自動発行機より、学生証を利用して証明書の発行をすることができます。証明書自動発行機の稼働時間は、平日の8:45～16:45ですが、データ更新作業のため停止する場合があります。詳細は本学Webサイトの証明書のページに掲載されている停止スケジュールをご確認の上、余裕をもって発行するようお願いいたします。



学生センター

学生センターは学生の成長を願い、満足感をもって卒業できるよう、学生生活全般を支援しています。

1 自動車・バイク・原付・自転車での通学について ～事前に登録手続きが必要です～

例年、本学では交通マナー向上のため、自動車・バイク・原付・自転車で通学する学生に対して、安全講習会を実施し、利用許可証（二輪の場合はステッカー）を取得することを義務付けています。登録は年度毎に必要としています。手続きはオンライン（Google classroom）で行います。なお、自動車通学は、免許取得後1年以上を経過した2年生以上が対象です。※2024年度現在

2 住所・電話番号・氏名等の変更方法について

大学に届け出た学生住所・電話番号・携帯電話番号・保証人住所・電話番号・携帯電話番号及び緊急連絡先について変更がある場合は、教学システムから申請します。住居表示が変更になった場合も届出が必要です。大学からの連絡は、すべて大学に届け出た学生記録もしくは学生記録届出事項変更届で届けられている住所や電話番号にします。また、各学期末には、届けられた保証人住所に「成績通知書」を郵送します。なお、本人の氏名を変更する場合は、学生センターに備え付けの「改姓・改名届」を提出します。その場合、「戸籍全部事項証明書」等の変更したことが確認できる公的書類が必要です。保証人氏名の変更は、学生センターに備え付けの「学生記録届出事項変更届」に記入して変更手続きをします。

3 学生生活について ～保証人の皆さまへ～

(1)薬物の所持・使用等の禁止

近年、マスコミでも報道されていますが、残念なことに大学生の薬物汚染が拡大しています。薬物は、本人の健康被害のほか、他人に害を与える可能性があること、反社会的勢力に結びつく危険が大きいことから、様々な法で規制されています。いかなる理由があろうとも、違法行為は厳しく罰せられます。薬物の所持・使用・栽培等は、大学としても厳しく対処します。

(2)ソーシャルメディアの利用について

LINE、X（旧twitter）、Instagramなどは、情報入手・発信に便利なツールですが、使い方を誤ると学生生活に多大な影響を与える可能性があります。情報を入手する際は、情報を鵜呑みにせず自分で何が正しい情報なのか整理が必要です。情報を発信する場合は、他人のプライバシーに配慮し、個人情報の流出や、書き込んだ言葉づかい、内容・掲載した写真等で情報発信者の人生を左右することもあるという認識を持つことが必要です。

(3)アンケート・マルチ（まがい）商法・訪問販売等について

目的や責任者の不明確な街頭でのアンケートや、悪質な訪問販売・電話による販売活動には、安易に応じず、契約をしないことが大切です。取引の仕組みやリスク等をよく理解し、冷静な判断をすることが重要です。不要な商品の販売には、毅然とした態度ではっきり断り、万一契約してしまった場合は、早期であればクーリング・オフ制度がありますので、学生センターまで相談に行くようお話しください。なお、学内での学外者によるアンケートや指定業者以外の営業活動は、一切禁止しています。

(4)カルト的宗教の勧誘

宗教、信仰の自由は憲法で保障されていますが、大学生を狙ったカルト的宗教の勧誘には気をつけてなければなりません。特に春季は勧誘が多く、表向きはボランティアやスポーツイベント、ゴスペルコンサートなどの名目で誘うケースが見受けられます。そして、気づかぬうちにマインドコントロールされて抜け出せなくなり、そのうち献金を強要され、自らも勧誘活動をさせられることがあります。少しでも変だと感じた時は、絶対に連絡先を教えず、誘われてもついていけないようにお話しください。なお、本学では学内での宗教の勧誘等は一切認めていません。勧誘を受けたら学生センターへ相談に行くようお話しください。



お問い合わせ

学生センター
学生課
(082) 830-1117
保健室
(082) 830-1118
学生相談室
(082) 830-1119

業務取扱時間

平日/
8:45~11:15
12:15~16:45

(5)生活上の注意

特に1人暮らしの場合、防犯・防火には十分注意し、バランスの良い食生活を心がけ、健康管理に努めることが必要です。また、清掃やゴミ出しは各地域やアパートごとの決まりを守って励行し、騒音等の迷惑行為をしないようお話しください。

(6)盗難について

教室・サークルボックス・図書館等学内での盗難が発生しています。また、ヘルメットの盗難も発生しています。被害は置き忘れによるものがほとんどです。しっかりと自己管理をするようお話しください。

(7)迷惑駐車禁止

残念ながら違法駐車・迷惑駐車について学外から多くの苦情が来ています。近隣契約駐車場や店舗・公共施設等の駐車場への無断駐車、路上駐車は絶対にしないようお話しください。万が一、これらの迷惑行為を行った場合、大学として厳しく対処します。

* 学生センターは学生と最も身近に接する部署です。学生生活で何か困ったことがありましたら、すぐに学生センターに相談に行くようお話しください。また、保証人の方も是非早目に連絡をお願いいたします。

4 サークル活動支援

本学課外活動は、学友会所属サークル、小委員会を含め文化局、体育局、書記局、厚生局に95団体が登録し、半数を超える学生が所属して活発に活動しています。

大学はこの様な課外活動に対して、遠征費・連盟登録料の補助や高額用具の購入費補助等、様々な経済支援を行っています。

課外活動状況

2023年度に全国大会に出場したサークルの結果を一部抜粋します。

サークル名	大会・競技会名	結果
合気道部	第60回全日本合気道演武大会	団体：出場
空手道部	第67回全日本大学空手道選手権大会	団体：3回戦出場
少林寺拳法部	第57回少林寺拳法全日本学生大会	個人：5位
水泳部	第99回日本学生選手権水泳競技大会	個人：出場
スカッシュ部	第50回記念全日本学生スカッシュ選手権	個人：ベスト16
ソフトボール部男子	第58回全日本大学ソフトボール選手権大会	団体：出場
卓球部	第89回全日本大学総合卓球選手権大会	団体：出場
テコンドー部	第35回全日本学生テコンドー選手権大会	個人：優勝
軟式庭球部	第65回全日本学生ソフトテニスシングルス選手権大会	個人：4回戦出場
軟式野球部	第46回全日本学生軟式野球選手権大会	団体：準優勝
バドミントン部	第74回全日本学生バドミントン選手権大会	個人：出場
ヨット部	ピアソンマリン全日本470級ヨット選手権大会2023	個人：出場
陸上競技部	天皇杯第92回日本学生陸上競技対校選手権大会	個人：16位
FC フェルテ	アットホームチャンピオンシップ2023 第12回全国大学同好会サッカーフェスティバル	団体：10位
ダンスサークル	BUZZ STYLE vol.18 FINAL (学生ストリートダンス全国大会)	団体：出場



3×3バスケットボールコート
※2023年10月竣工



第1グラウンド(テニスコート)
※2023年10月竣工


5 奨学金制度について ～キャンパスライフを側面からサポート！～

学業をつづけるためには、その基盤となる経済的な安定が必要です。本学には、経済的理由により修学が困難な学生、あるいは、能力を生かしてより充実した学生生活を送りたい学生のために、学費を支援する奨学金制度があります。

【学部】

(1) 広島修道大学スカラシップ

学業成績、課外活動等において優秀な成果を挙げた者に給付される奨学金です。

	種別	金額	人数	募集要件	募集時期
給付	広島修道大学 在学生スカラシップ	【年額】25万円	171名 (2024年度実績)	前年度の学業成績が優秀な者	自動的に採用
	広島修道大学 課外活動スカラシップ	【年額】30万円(団体) 【年額】10万円(個人)	—	本学学部にて在学する正規学生で、その学業、人物ともに優れており、特に文化活動、体育活動その他の課外活動又は、これに類する活動において顕著な実績をあげた者で、当該年度に学長賞を受賞している者または団体	11月
	広島修道大学 資格取得スカラシップ	最優秀賞 5万円 優秀賞 3万円	—	本学学部にて在学する正規学生で、とくに難易度の高い資格取得者	10月
	広島修道大学 国際交流スカラシップ	2024年度から新しい留学支援の仕組みとなる、ワールド・ステージ・プログラム(World Stage Program: WSP)が始まりました。WSPでは、高難易度の留学をめざす「目標達成型(アチーブメント)」と、留学体験の効果を期待する「動機づけ型(スタートアップ)」の両タイプの留学を支援するため、「ステージ奨学金」と、「チャレンジチケット」の2種類の奨学金を用意しています。WSPの詳細は、本学WEBサイトをご覧ください。  ←本学WEBサイトへのアクセスはこちらから			

(2) 広島修道大学奨学金

本学独自の奨学金で、給付型と貸与型があります。申し込みにあたっては学力基準、家計基準等を満たしている必要があります。詳細は学生センターにお問い合わせください。

	種別	金額	人数	募集要件	募集時期
給付	広島修道大学 修学奨学金	【年額】20万円 (在学中1回)	若干名	前期募集は前年度において、後期募集は前年度10月から当該年度9月において家計が急変し、極めて修学が困難な者 ※日本学生支援機構貸与奨学金と併用可	前期：4月 後期：9月
	広島修道大学 同窓会奨学金	【年額】20万円 (在学中1回)	7名以内	修学意欲があるにもかかわらず、家計困窮により学業の継続が困難な者 ※日本学生支援機構貸与奨学金と併用可	前期：4月 後期：9月
	広島修道大学 経済支援奨学金	【年額】20万円 (在学中1回)	前期後期 各10名以内	修学の意欲があるにもかかわらず、経済的事由により学業の継続が困難な者 ※日本学生支援機構貸与奨学金と併用可	前期：4月 後期：9月
	広島修道大学留学生 教職員給付奨学金	【月額】3万円	若干名	大学院または学部の外国人留学生	4月
	アーネスト奨学金	【月額】5万円	大学院生と 合わせて1名	大学院または学部の外国人留学生	4月
貸与	広島修道大学 短期特別奨学金	授業料等 諸納付金相当額 (在学中3回まで)	—	一時的に学費の支払いが困難な学生で2カ月以内に全額返済が可能なる者 ※日本学生支援機構貸与奨学金と併用可	前期：6月上旬まで 後期：11月上旬まで

(3)日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構の貸与奨学金です。申し込みにあたっては学力基準を満たしている必要があります。
また、採用基準として家計の基準があり、マイナンバーを通じて日本学生支援機構が審査を行います。

種 別		金 額	募集時期
貸 与	第一種奨学金 (無利子)	【月額】以下の金額から選択 自宅通学：2万円、3万円、4万円、54,000円* 自宅外通学：2万円、3万円、4万円、5万円、64,000円* ※併用貸与の基準を満たした者のみ選択可能	春採用：4月 秋採用：9月
	第二種奨学金 (有利子)	【月額】以下の金額から選択 2万円、3万円、4万円、5万円、6万円、7万円、8万円、9万円、 10万円、11万円、12万円	

【大学院】**(1)広島修道大学奨学金**

本学独自の奨学金で、外国人留学生が対象です。

種 別		金 額	人 数	募集要件	募集時期
給 付	広島修道大学留学生 教職員給付奨学金	【月額】3万円	若干名	大学院または学部の外国人留学生	4月
	アーネスト奨学金	【月額】5万円	学部生と 合わせて1名	大学院または学部の外国人留学生	4月
	上領英之奨学金	【年額】20万円	—	本学大学院博士後期課程に入学する 外国人留学生全員	4月

(2)日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構の貸与奨学金です。選考基準として学力基準と家計基準があります。

種 別		金 額	募集時期
貸 与	第一種奨学金 (無利子)	修士・博士前期課程：【月額】5万円または88,000円	4月
		博士後期課程：【月額】8万円または122,000円	
	第二種奨学金 (有利子)	以下の金額から選択 【月額】5万円、8万円、10万円、13万円、15万円	
[授業料後払い制度]		在学中は授業料（本学でいう在学料）を納付せず、修了後の所得に応じて後払いするという貸与奨学金の制度です。授業料は、日本学生支援機構から大学に直接振り込まれ、対象者の授業料に充当されます。併せて生活費奨学金として月額2万円又は4万円の貸与を受けることができます。詳細は学生センター（082-830-1117）へ問い合わせてください。	4月 9月

*これらの奨学金の他にも、地方公共団体・民間企業の行う奨学生も取り扱っています。

6 高等教育の修学支援新制度（学部生のみ対象）

住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯を対象とする、授業料等減免及び給付奨学金の2つの支援を受けられる制度です。住民税情報により算出された支給額算定基準額に基づき4つの支援区分に分類されます。

区 分	入学金減免 ^{※1}	授業料減免 (年額) ^{※2}	給付奨学金（月額）	
			自宅通学 ^{※3}	自宅外通学
第Ⅰ区分	220,000円	700,000円	38,300円 (42,500円)	75,800円
第Ⅱ区分	146,700円	466,700円	25,600円 (28,400円)	50,600円
第Ⅲ区分	73,400円	233,400円	12,800円 (14,200円)	25,300円
第Ⅳ区分 ^{※4}	55,000円	175,000円	9,600円 (10,700円)	19,000円

※1 新入生で4月から減免を受ける者のみ対象

※2 前期・後期で同じ区分だった場合の減免額

※3 生活保護（扶助の種類を問わない）を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設等から通学し、「自宅通学」扱いの人は上表のカッコ内の金額

※4 多子世帯（扶養する子の数が3人以上である世帯）が対象

年に2回（春・秋）に募集を行います。申し込みにあたっては学力基準を満たしている必要があります。また、採用基準として家計の基準があり、マイナンバーを通じて日本学生支援機構が審査を行います。

なお、家計急変については随時申し込みを受け付けます。ただし、家計急変の事由が発生した時点から3カ月以内に申し込む必要があります。

適格認定について

○収入額・資産額等の判定

毎年9月に日本学生支援機構がマイナンバーを通じて家計状況の見直しを行い、その結果が10月からの支援区分に反映されます。そのため、年度の途中で支援区分が変わったり支援が停止することがあります。

○学業成績の判定

毎年3月に学業成績による判定を行います。一定の基準を満たしていなければ、「警告」「停止」「廃止」となります。「廃止」の場合は4月以降の支援が打ち切られます。さらに、学業成績が著しく不良であり、災害、傷病その他やむを得ない事由がない場合は年度の初めに遡って支援が打ち切れ、減免された授業料と給付奨学金を返還しなければなりません。

よくある質問

Q：採用されたら卒業まで制度の対象になりますか。

A：年度末に学業成績の判定、9月に収入額・資産額等の判定が行われます。これらの判定の結果、「停止」「廃止」に該当した場合は対象外となり、給付奨学金の振込みがなくなり、授業料も満額で納付しなければなりません。

Q：親が離婚し、収入が減少した場合は家計急変として申し込みができますか。

A：離婚は家計急変事由には該当しません。

なお、生計維持者の死亡、事故・病気による半年以上の就労困難等の場合は家計急変としていつでも修学支援新制度に申し込むことができます。

Q：給付奨学金の対象になるか知りたい。

A：日本学生支援機構のホームページでシミュレーションをすることができます。世帯人数、収入等を入力することで、確認できます。ただし、あくまでもシミュレーションですので、目安としてご利用ください。

7 障がい学生支援

広島修道大学では、「道を修める」という建学の精神に基づき、「地球的視野を持って、地域社会の発展に貢献できる人材の養成」を理念、教育目標に掲げています。その目標の達成に向けて、障がいの有無にかかわらず全ての学生が授業や学生生活を含め、快適なキャンパスライフが送れるよう支援をしています。

支援を希望する場合は、学生センターに相談してください。

障がい学生への支援

障がいのある学生一人ひとりに対して、要望にもとづき個別に可能な限り対応を検討します。

○支援の流れ

(1)相談

支援を希望する学生や、障がいがあるため修学や大学生活において悩みを抱えている学生は学生センターに相談してください。※申請にあたっては医師の診断書等が必要です。

(2)面談

学生本人、保証人（必要に応じて）、教職員で面談をして必要とする支援の内容を確認します。

(3)支援内容の決定

面談内容をもとに、支援内容を決定します。

(4)支援開始

関連部署、教職員、ボランティア学生等による支援を行います。

(5)支援内容の見直し

状況に応じて、支援内容の見直しを行います。

〈支援内容の一例〉

- ・ 授業時の文字起こしアプリの使用（iPad の貸与）〈聴覚障がい〉
- ・ 食事介助、トイレ介助〈肢体障がい〉
- ・ 保健体育実習科目の配慮〈病弱・虚弱〉
- ・ 試験時の座席指定位置の配慮〈精神障がい・発達障がい〉



▶保健室より

保健室では一人ひとりが健康への関心を高め、自分の健康は自分でしっかり自己管理ができるよう必要なサポートを心がけています。

定期健康診断について

学校保健安全法に基づき、毎年定期健康診断を実施しています。病気の予防や早期発見にもつながり健康状態を把握するためにも必要です。学内健診未受診の学生には、大学指定機関もしくは医療機関での受診を案内しています。近年未受診者が多くなっています。インターンシップや就職活動等で必要ですので、ぜひ健康診断を受診するようお声かけください。

また、健康診断受診者には一人ひとり説明をしながら結果を返却しています。

病気、けがへの対応について

保健室では看護師が常駐し、学内でけがや体調不良時の応急処置および休養、また症状によっては医療機関の紹介をしています。

医師による健康相談について

健康相談ができるよう、非常勤医5名（内科医、婦人科医）による健康相談日を開設しています。

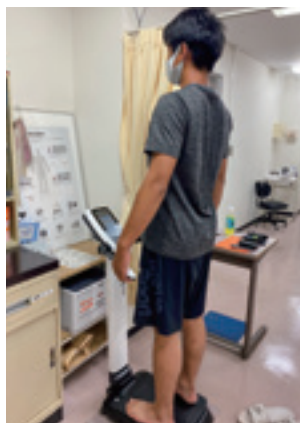
医療費の申請手続きについて

本学には「学生教育研究災害傷害保険」と「広島修道大学学生災害傷害医療費等給付」の2つの医療費給付制度があります。

正課中・通学中・サークル活動等の大学管理下とみなされる状況で発生したけが等の治療費を、いずれかの給付制度によって支給します。また、大学管理下外での入院加療の場合に見舞金が支給される場合があります。事故等が発生したら30日以内に保健室へご連絡ください。

管理栄養士による栄養相談について

管理栄養士による栄養相談日を適宜開設しています。食生活への興味・関心がある人、身体づくりをしたい人などが利用しています。保健室には体組成計（インボディ）があり、筋肉や脂肪のバランスを見ながら食事指導を受けることができます。



一人暮らしの新入生を対象にした料理教室

一人暮らしの新入生は、親元を離れて生活することで朝食の欠食、外食、コンビニ食で食生活が乱れ、体調を崩しやすくなるため、食に対する意識を高め健康の保持が図れるよう、今年度5月と6月に「一人暮らしの新入生を対象にした料理教室」を開催しました。簡単な料理を作って食べて、楽しい交流の場となりました。



禁煙指導、禁煙支援について

禁煙に向けて、日常生活での工夫などの支援を行っています。また、必要に応じて医師の診察によるニコチンパッチでの禁煙支援も行っています。

各種講演会について

健康に関する講演会（禁煙、熱中症、急性アルコール中毒、大学生の性と生など）やAED講習会（学友会厚生局主催）を開催しています。

急な病気やけがの備えに必要なもの

- ・保険証はいつも携帯しておきましょう。
- ・一人暮らしの学生は、応急処置用に救急箱を用意しておくとう安心です。
体温計、絆創膏、かゆみ止め、内服薬（胃腸薬、鎮痛剤や風邪薬は平素飲み慣れているものを）

▶ 学生相談室より

学生相談室では、様々な問題や悩み、疑問などについて
カウンセリングを中心としたサービスを提供しています。

「大学に行けていない」

健やかに楽しく大学生生活を送ってほしい—ご家族の皆様ならそう願うことがおありかと思いますが、もしかすると「大学に行けていない」と学生から告白されることがあるかもしれません。または、ご家庭に大学から送付される成績表をご覧になられて、あまり単位が取れていない状況から、実は本人が学校にほとんど行けていなかったという状況が判明することもあるようです。

学生相談室でも「大学に行けていないようだ」とご家族の方からご相談をいただくことがあります。人間関係がうまくいかなかったり、勉強が難しかったり、入学前に思い描いていた大学生活と現実の生活の違いに困惑していたりなど、学生が大学に行けない理由は様々あるようです。人によっては、精神的な病気によって修学が困難になっている場合もあります。

突然の、思いがけない事態にご家族の皆様は戸惑われるかもしれません。ただ、学生本人も何らかの苦しさを抱え、困っている可能性があります。じっくり、ゆっくりというのはなかなか難しいかもしれませんが、まずは学生の言葉に耳を傾けていただけたらと思います。

学生相談室では、学生の状況や気持ちを整理するお手伝いをさせていただきます。

☆学生に関することなら、ご家族や友人の方からのご相談でもかまいません。皆様から見て気になることやご心配なことがございましたら、下記連絡先をご覧のうえ、お気軽にご相談ください。

■その他のサービス

◎休憩スペース

出入り自由のスペースです。ちょっとした休憩や空きコマの時間、お昼ご飯を食べたいときなどに利用できます。学内で静かに過ごしたいときの居場所の一つとしてご利用ください。

◎精神科医による相談

月に2回（木曜日）。予約制。予約は随時受け付けています。

◎心理テストの実施

性格テストと職業興味テストがあります。結果は本人にお返しします。希望者はいつでもどうぞ。

■たとえば、次のような相談を受けています

よろず相談

- ・学部学科が合っていないような気がする。
- ・大学に行けていない。
- ・大学での勉強についていけそうにない。
- ・宗教団体にしつこく勧誘されて困っている。
- ・サークルを続けるかどうか迷っている。
- ・就職活動がうまくいかない。
- ・バイト先で嫌なことがあった。
- ・友達がいなくてさみしい。

等

心理相談

- ・自分の性格について考えたい。
- ・自分のやりたいことが分からない。
- ・気分が沈んだり、悲観的になったりする。
- ・イライラしやすく、自分でもコントロールできない。
- ・人となじめない、人といると緊張する。
- ・いつも何か不安で、落ち着かない。
- ・人の視線が気になって教室に入れれない。
- ・眠れない。

等

■学生相談室の利用について

- ・開室時間…月曜日～金曜日 8時45分～16時45分
(長期休暇中も開室しています)
- ・場 所…本館1階
- ・スタッフ…常勤カウンセラー（臨床心理士）2名
非常勤カウンセラー（臨床心理士）4名
精神科医1名
学部相談員各1名

★電話、メールによる申込も受け付けています。

Tel : (082) 830-1119 (学生相談室)
E-mail : soudan@js.shudo-u.ac.jp

学習支援センター

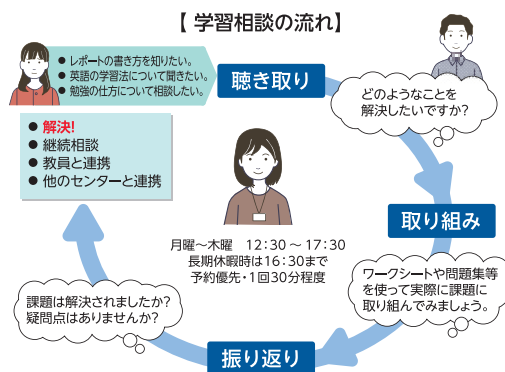
学習支援センターでは「学生一人ひとりの学びをサポート」をモットーに、主体的に学ぶ力を身につけるための学習支援を行っています。

1 学習相談

大学での学びに関する個別相談を行っています。学習アドバイザーが学生に寄り添い、多くの学生が学習相談を利用して、学びに関する自身の課題に向き合っています。学生からは「自身が納得できるレポートを作成できた」、「試験週間前の時間の使い方を見直し、計画的に試験勉強ができた」、「英検1級や2級に無事合格した」、「TOEIC®の点数が400点台や500点台から800点台に向上した」などの声が寄せられ、成長する学生の姿が多く見受けられます。

学びに関してこのような相談があります

- ・レポートの書き方を知りたい
- ・講義ノートをもっと上手にとりたい
- ・試験準備の仕方が知りたい
- ・自分で時間管理ができるようになりたい
- ・英検や TOEIC® 等の学習方法を知りたい
- ・伝わる英語で話したい etc.



2 ワークショップ

大学での学びに必要なスタディスキルや英語学習に関する講座を行っています。2024年度前期は、下記の内容のワークショップを開催しました。

講座名	内容
レポート作成 Start Up! 講座	大学で求められるレポートの構成要素や型、引用方法などの基礎を学びます。レポート自体にまだピンときていない方に向け、レポート作成のひととおりの知識と手順を説明します。
TOEIC® L&R Test 講座 ーガイダンス編ー	TOEIC® Listening & Reading Test の概要を説明し、問題形式、勉強方法を紹介します。これから受験を考えている学生におすすめの講座です。
楽しく読んで楽しく学ぶ英語 ー多読学習のススメー	辞書を使わずに、やさしい英語をたくさん読み、英文を感覚的に理解する「多読」の学習方法を紹介します。今までの翻訳中心とは異なる読み方を体験しませんか。
話し方講座～人前で話す ことに挑戦しよう～	授業やゼミにて、人前で話すことがあります。慣れていないとうまくいかないでしょう。話し方を身に付けることで、コミュニケーション能力が高まり、就活など様々な場面で役立ちます。
TOEIC® リスニング講座	TOEIC® L&R Test のスコアアップを目指す人のための実践的な講座です。リスニングの問題演習に取り組みながらポイントを解説します。
レポート実践講座	レポート作成で学生がぶつかる壁は、資料が読めない、文章がうまく書けないというものです。資料を探すコツ、読むコツも含めた、レポート作成の手順を学びます。
試験準備ミニ講座	前期試験に向けて、大学における試験の形式や注意するポイントを解説し、論述試験に向けて課題に取り組みます。さらに、試験までの計画の立て方を学び、試験に向けて勢いをつけていきましょう！
TOEIC® リーディング講座	TOEIC® L&R Test のスコアアップを目指す人のための実践的な講座です。リーディングの問題演習に取り組みながらポイントを解説します。
レポート相談強化 Week!!	1回30分のレポート個別相談を行います。レポート作成前、作業途中、作成途中、作成後、どの段階の相談でもOKです！レポート完成へ一歩進めるようにサポートします。

お問い合わせ
学習支援センター
(082) 830-1426

開室時間
授業期
8:45～11:15
12:15～18:00
長期休暇時
8:45～11:15
12:15～16:45

2023年度後期は、下記の内容のワークショップを開催しました。(2024年度後期も同様のワークショップを開催予定)

講座名	内容
後期の計画を立ててみよう	後期が始まって何を目標にしたらいいか、決まっていない人も多いでしょう。改めて、後期の目標と達成するためにとるべき行動を一緒に考えてみましょう。
TOEIC® リーディング講座	TOEIC® L&R Test のスコアアップを目指す人のための実践的な講座です。リーディングの問題演習に取り組みながらポイントを解説します。
TOEIC® リスニング講座	TOEIC® L&R Test のスコアアップを目指す人のための実践的な講座です。リスニングの問題演習に取り組みながらポイントを解説します。
レポート実践講座	レポート作成で学生がぶつかる壁は、資料が読めない、文章がうまく書けないというものです。資料を探すコツ、読むコツも含めた、レポート作成の手順を学びます。
英語多読のススメ	やさしめの英語をたくさん読み英文を感覚的に理解する多読を経験しませんか。
話し方講座～人前で話すことに挑戦してみよう～	授業やゼミにて、人前で話すことがあります。その際に、慣れていないとうまくいかないでしょう。話し方を身に付けることで、コミュニケーション能力が高まり、就活など様々な場面で役立つでしょう。
TOEIC Bridge 対策講座	TOEIC® Bridge のスコアアップを目指す人のための実践的な講座です。全体的なポイントと演習を行います。学内テストを受験予定の方におすすめ。
試験準備ミニ講座 — 論述の仕方 —	後期試験に向けて、大学における試験の形式や注意するポイントを解説し、論述試験に向けて課題に取り組みます。さらに、試験までの計画の立て方を学び、試験に向けて勢いをつけていきましょう！
レポート相談強化 Week!!	1回30分のレポート個別相談を行います。レポート作成前、作業途中、作成途中、作成後、どの段階の相談でもOKです！レポート完成へ一歩進めるようにサポートします。

3 様々なかたちの学習支援

学習方法に関するハンドアウト

自学自習に役立つ教材を作成し、配布しています。レポートの書き方や、英語学習(文法など)、TOEIC®の練習問題、時間管理に関するものなど、様々なハンドアウトを提供しています。これらは自由に持ち帰れるようにまなび commons のラックに常設しています。それに加え、オンライン授業のレポート課題等に取り組む際、自宅等でも活用してもらえるよう、PDF版をダウンロード可能にしています。レポート作成に関連するハンドアウトを一部ご紹介します。

ダウンロード可能なハンドアウト例

・レポートの基本のき ・レポートの“問い”探し ・要約のしかた ・レポートの文献リストの書き方 etc.

協創館(8号館)1階 まなび commons を中心に

・まなび commons

学生が、自由に学習できる場です。個人学習ゾーンでは各自の学習に取り組むことができます。グループ学習ゾーンでは、グループでの学習会、読書会などに活用することができます。各種ハンドアウトもここに配置しています。まなび commons を利用して、学生が自発的に学習している例としては、スタディグループが挙げられます。学年・学部を超えた共通の目的を持つ学生たちが、学習アドバイザーのサポートを受けながら、学びを深めています。まなび commons は、教員と学生のふれあいの場にもなっています。通常、学生は授業で分からないことがあると授業中、あるいは授業後に担当教員に質問するか、オフィスアワーに教員の研究室を訪ねて質問することになります。しかし、これは学生にとっては敷居が高いことのようにです。そのため、通常授業期はまなび commons で教員が質問を受け付ける「センター・オフィスアワー」を実施してきました。まなび commons の開放的な雰囲気の中で、学生が気軽に来ることができます。例年、特に試験前には多くの学生が利用しています。

・まなびカウンター

まなび commons の中にあります。学習アドバイザーが学習相談に応じています。

・まなびホール

まなび commons に隣接したガラス貼りの空間です。研修会や各種ワークショップ、プレゼンテーションの練習など、さまざまな活動に利用されています。

・まなびラボ

パソコンと、プリンターを設置しています。調べものや、レポート作成に利用されています。

大学での学習について困っている学生がいましたら、学習支援センターを利用するようお勧めください。保証人の方からのご相談もお受けいたします。



ワークショップ

国際センター

国際センターは、国際交流を推進し、留学に関する支援を行っています。

本学は現在16カ国・地域の35大学と協定を結び、国際センターでは本学学生の派遣、外国人留学生の受入れ、学内での活発な国際交流の推進などを行っています。

2024年度から新しい留学支援の仕組みとなる、ワールド・ステージ・プログラム (World Stage Program:WSP) が全学年を対象にスタートしました。学生一人ひとりに寄り添った、さまざまな「ステージの創出」を支えるための新しい留学支援プログラムです。

WSPは、留学や語学、異文化理解に関心のある学生なら誰でも簡単に登録できます。本学で学べるすべての外国語を生かした、短期・中期・長期の様々な留学プログラムを用意しています。特徴あるふたつの給付型奨学金（「チャレンジチケット」「ステージ奨学金」）により、留学時の経済的な負担を軽減するとともに、外国語資格受験の受験料補助制度も設けています（年に1回、全額補助）。ぜひWSPに登録し、自分の目指す海外留学にチャレンジしてください。

WSPの詳細は本学WEBサイトをご覧ください。



←本学WEBサイトへのアクセスはこちらから

1 交換留学

本学の海外協定校へ1学期間（約半年間）または2学期間（約1年間）留学します。本学に通常の授業料を支払うことで派遣先大学での授業料が免除されます。

【2025年2月または3月派遣開始の大学】

派遣先国・地域	韓国、中国、台湾、オーストラリア、ニュージーランド
募集締切	2024年9月26日(休)

【2025年8月または9月派遣開始の大学】

派遣先国・地域	ベトナム、カナダ、アメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、チェコ、メキシコ
募集締切	2024年11月21日(休)

2 海外セミナー

本学の協定校で開講される語学研修や文化体験を主としたプログラムに参加します。長期休暇を利用して参加できる短期セミナーや、3か月以上の中長期のセミナーもあります。派遣期間中も、本学への諸納付金納入が必要です。

【後期募集予定プログラム】

募集締切：2024年10月3日(休)

セミナー名称	派遣先国・地域	派遣時期	派遣期間
中国語セミナー	中国	2025年2月～3月	約4週間
アリゾナセミナー	アメリカ	2025年2月	約4週間
ハワイセミナー		2025年3月	約2週間
ニュージーランドセミナー（短期）	ニュージーランド	2025年2月～3月	約6週間
NZ サービスラーニングセミナー		2025年2月～7月	約6か月間
フランス・リヨンセミナー	フランス	2025年2月	約3週間
スペイン・サラマンカセミナー	スペイン	2025年2月	約4週間

3 留学生が教える語学講座

留学生が母国の言葉を教える語学講座を毎週行っています。留学生が講師となり、日本人学生に他国の言語や文化などを紹介し、気軽に外国語を学ぶことを目的としています。

前期は、韓国語、中国語、チェコ語、ベトナム語、英語の講座をそれぞれ週1回開催しており、留学生と日本人学生と一緒に楽しく学んでいます。



協創館1階 iCafe にて

4 パディ制度

交換留学生と本学学生がペアになり、来日後の諸手続きや日々の生活などをサポートする制度です。年間約30名がパディ学生として活動しており、交換留学生の抱える様々な問題にえています。中には毎日会って話すペアもいて、パディ制度は学生と留学生がお互いに大学生活を充実させる特別な体験の一つになっています。



国際派就活体験談

やまもと たいせい
山本 大誠さん

経済科学部 経済情報学科 2024年3月卒業

就職先：アプライドマテリアルズジャパン

留学：アリゾナ州立大学（2022年10月～2023年3月）

資格：TOEIC® L&R 615

実際にアリゾナ州立大学に留学した経験を通して「異文化での柔軟性や適応力」、「出会った友人たちの様々な価値観から自身の考え方に変化があったこと」、「語学力の向上」を、就職活動をする上で生かしてきました。就職活動では社会に出る上での自己理解、マネジメント能力、忍耐力の必要性を学びました。選考プロセスの長期化や不確実性に対し、失敗や不合格に打ち勝つ精神的強さも得ることができたように思います。



これから就職活動をする皆さんにとっては不安なことがたくさんあるとは思いますが、自らの強みをしっかり分析、理解し企業のニーズに合致する個性的な候補者になることが大切になってくると思います。最も重要なのは信念を持ち、失敗と分析を繰り返すこと。就職活動に答えがあるわけではありません。困難に立ち向かい、ポジティブな態度で挑戦してください。皆さんのこれからの就職活動を応援しています。

ひろしま未来協創センター

ひろしま未来協創センターは、研究・社会貢献・地域連携に関する諸活動を支援しています。

1 地域連携

地域社会への貢献や産学官の連携を促進するため、地域の各機関等と協定を締結し、交流、連携を推進しています。

《包括的な連携協定先一覧（締結順）》

株式会社広島銀行、広島県中小企業家同友会、広島市安佐南区役所、廿日市市、広島市立大学、社団法人全国信用組合中央協会、広島市信用組合、広島青年会議所、広島市佐伯区役所、広島商工会議所、北広島町、株式会社もみじ銀行、広島経済同友会、廿日市商工会議所、坂町、広島信用金庫、株式会社近畿日本ツーリスト中国四国、株式会社 JTB 中国四国広島支店、三次市、ミズノ株式会社、株式会社イズミ、広島市西区役所

《地域つながるプロジェクト》

本学の学生が、地域の方々とともに地域の課題を解決する活動の企画・実施や調査・研究を行うプロジェクトとして、2010年度より始めました。

学生の主体性や豊かな人間性を育成し、「地域社会の発展に貢献できる人材の養成」をめざしており、2024年度は5件（そのうち4件は昨年度地域つながるプロジェクトもしくはスタートアッププロジェクトとして活動していたプロジェクト）が採択されました。広島市はもとより、廿日市市や三次市など各所で活動を展開しています。

2024年度地域つながるプロジェクト一覧

No.	プロジェクト名
1	今日から僕らは五月っ子!?
2	安川に咲かそう地域の笑顔 上安・みんなでフラワープロジェクト
3	宮島観光活性化プロジェクト～中江町と創る新しい宮島～
4	安芸太田に来てみんさい!!
5	田幸を多幸に!



《地域つながるスタートアッププロジェクト》

このプロジェクトは、「地域を知ることから始めたい」「地域と関わるうえでの基礎知識を習得したい」「地域つながるプロジェクトに挑戦するための準備をしたい」という地域活動に関心のある学生が1年次から挑戦できるプロジェクトとして、2021年度から始めました。

地域活動をしたいがメンバーや担当教職員が見つからないといった個人の申し込みも受け付け、同じ思いの学生と担当教職員をマッチングさせる仕組みもあり、意欲のある学生の主体性を伸ばし、より多くの学生が本学の地域貢献活動に携わることが期待できます。2023年度は5件の活動が行われました。

2024年度も5プロジェクトを上限に、10月31日まで随時募集しています。



お問い合わせ
ひろしま未来協創センター
(082) 830-1114

業務取扱時間
平日 /
8 : 45 ~ 11 : 15
12 : 15 ~ 16 : 45

2 ボランティア活動支援

ボランティア活動支援事業を行っています。様々な学内・学外活動を通して、学生の「社会で“生き抜く”ための基礎力」を養うことを目的としています。

ボランティア紹介

学外の様々な団体から届くボランティア活動情報を提供しています。

例) 学習支援、国際交流、青少年育成、環境保全、地域安全、災害支援、芸術・文化・スポーツ など

ボランティア講習会

ボランティアに関する知識と心構えを習得することを目的にボランティア講習会を実施しています。実際に活動している先輩学生の体験談や、学生ボランティア団体として活動している学生の声を聞くことで、ボランティア活動に興味はあるがなかなか一歩を踏み出せない学生や大学生活で地域に出て何か活動をしてみたい学生へのきっかけづくりとしています。

2024年度は4月に開催し、防犯や子どもの自然体験等にたざさわった先輩学生の話に15名が耳を傾けました。後期にも開催する予定です。

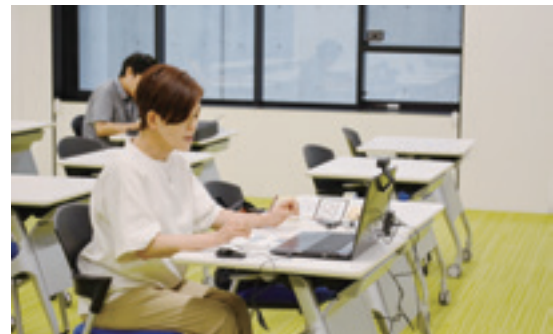


ボランティア講習会の様子

災害ボランティアリーダー養成講習会

近年頻発している災害に備えて、災害ボランティアに関心のある学生やボランティアリーダーを志す学生に向けた講習会を7月に計2回開催し、延べ15名の学生が参加しました。

本講習会は、発災後にボランティア活動に率先して参加し、主体的かつ安全に行動できる学生を養成することを目的に2021年度から開催しています。4年目となる今年度は、「学生だからこそできる被災地支援」や「被災地でのマナー・モラル」について講習会を開催しました。また、能登半島地震ボランティアを経験した2名の学生も登壇し、学生目線で災害ボランティアの経験が伝えられました。



災害ボランティアリーダー養成講習会の様子

3 生涯学習

修道オープンアカデミー

生涯を通じた学びに対応するため、「修道オープンアカデミー」を開講しています。地域住民に広く学習の機会を提供する無料の「公開講座」、教養系、語学系、ビジネス実務系など有料の「エクステンション講座」、社会人の学び直しの機会を提供する有料の「リカレント講座」で構成しています。

2024年度後期の開講講座は、大学WEBサイトにて順次ご案内予定です。



4 研究支援

本学独自の研究助成制度や、外部資金獲得支援などの研究支援をしています。また、学術講演会の開催、研究叢書、論集の発行や、学術選書、テキストシリーズの出版助成などを行っています。

キャリアセンター

キャリアセンターは、学生の皆さんが
“納得できる人生”を歩むために、
キャリア教育並びに進路選択における
各種支援を行っています。

1 キャリア教育

「キャリア」とは、ワークキャリアを内包するライフキャリアを意味する言葉です。就職や転職、昇進といった職業に関するだけでなく、一生涯を通じて得る経験の連なりや積み重ねのことを指します。

(1) 大学生活とキャリア、大学生活とキャリア形成

人生100年時代と言われるようになって久しい現代社会においては、想定外の変化が幾度となく起こることが予測されます。そのような時代を生きる現代人の多様なライフキャリアやその価値観から自身の軸を考察し、充実した大学生生活を送れるよう自身の“今”を見つめます。そして、将来を見据えた大学4年間の過ごし方や3年生後期以降の進路選択について考えます。

(2) インターンシップ入門

学生生活やアルバイトと実際の職業生活との違いを認識したうえで、インターンシップに参加するための心構え等を学ぶとともに、多様なインターンシップや業界・企業・職種についての理解を深めます。そして、自律的なキャリア形成を涵養するため、職業観や就業意識の向上を図り、自身の職業適性や将来設計を考えます。

(3) 広島の実業承継を学ぶ

近年、後継者不在による廃業や黒字であるにもかかわらず廃業せざるを得ないといった事例が多く見られます。廃業は技術伝承や雇用の場の喪失など、経済活動に対して深刻な影響を与えます。実際に事業承継や創業された経営者の方、事業承継を支援する方をお招きし、広島県の実業承継の現状と課題、そして課題解決に向けた現場での活動について学び、考察します。

(4) キャリア支援講座

本学では、卒業後の進路はもとより、将来のキャリアを考え、資格取得を目指す学生の支援として「キャリア支援講座」を開設しています。学内や自宅で受講できるので利便性が高く、学外の講座よりもリーズナブルです。2023年度は、「会計・金融」、「情報・パソコン」、「法律・不動産」、「観光」に関する講座を設けています。そして、国家資格等を取得した学生には、表彰制度やスカラシップ制度があります。

2 就職支援

本学では1年間を3期に分け、卒業・修了前年度の前期を「Ⅰ期 インターンシップ準備期」、後期を「Ⅱ期 就職活動準備期」、春期休暇・卒業・修了年度を「Ⅲ期 就職活動期」と設定し、各種ガイダンス・セミナーを開催しています。2024年度の各種ガイダンス・セミナーは、48ページをご参照ください。

学部3年生・大学院1年生はもちろんのこと、学部1、2年生も各種ガイダンス・セミナーに参加することを推奨しています。

(1) 就職活動スケジュール

現在の就職活動におけるキーワードは、“早期化”です。3年生の夏季休暇中に実施されるインターンシップ等に参加することで早期選考の案内が届くなど、3年生後期から実質的に採用活動を開始する企業が出てきています。実際に、株式会社リクルート就職みらい研究所の「就職プロセス調査(2025年卒)2024年3月1日時点」では、関東・中部・近畿以外の地域での内定率は33.4%と発表されています。



お問い合わせ

キャリアセンター
(082) 830-1115

業務取扱時間

平日/
8:45~11:15
12:15~16:45

これに呼応するかのように、人事院は2024年度国家公務員採用総合職試験の第1試験日を2024年3月17日に前倒ししました。また、文部科学省は2025年度実施の教員採用選考試験の標準日を5月11日にし、可能な限り前倒しするよう通知を出しています。さらに、2024年度実施の教員採用選考試験からは3年生で筆記試験の一部を受験することができる仕組みも始まっています。

ただ、現状の「就職・採用活動に関する要請」において、卒業・修了年度に入る直前の3月1日以降に広報活動を開始することとなっていることもあり、3年生後期からの採用活動を開始する企業は、まだ一部であることには間違いありません。早期に採用活動を開始し、通常期以降の採用活動も実施している企業からすると、採用活動の“長期化”が大きな問題となっていることも事実です。

■就職活動等スケジュール

学部1～3年、大学院1年												学部4年、大学院2年以上						
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
				夏インターンシップ・オープンカンパニー		秋冬インターンシップ・オープンカンパニー			エントリー予約		エントリー後、個別説明会・選考へ							
									夏インターンシップ・オープンカンパニー			国家公務員・地方公務員試験				教員採用試験		
I期 インターンシップ準備期				インターンシップ参加期		II期 就職活動準備期				III期 就職活動期								

(2)企業等を知る

3月1日に広報活動が開始されてから企業を探し始めると、進路選択の幅を狭めることにつながります。1、2年生の早い段階から、“企業・団体、自治体、それらの業界に触れる”機会をもってほしいと考えています。

本学や就職情報会社、自治体が開催する合同企業説明会や企業等が開催するインターンシップ等に参加し、組織の考え方や雰囲気、製品やサービスを通して生み出す社会的価値などについて知ることがとても大切です。また、様々な書籍や新聞・雑誌等から企業等・業界の日々の活動を知ること重要です。

これらは、一朝一夕にできることではありません。就職活動を開始する間近になって始めると、限られた情報だけで進路を選択することになってしまいます。

(3)インターンシップ等に参加する

“企業等を知る”方法として、インターンシップ等に参加することはとても有効です。一言でインターンシップ等といっても、文部科学省・厚生労働省・経済産業省が発出する「インターンシップを始めとする学生のキャリア形成支援に係る取組の推進に当たっての基本的考え方」において、4類型に分類されています。そのうち、就職活動の過程で主なものは、単日で企業等が開催する説明会である「タイプ1 オープン・カンパニー」や5日以上で企業等が単独で開催する適性・汎用的能力ないしは専門性を重視したプログラムである「タイプ3 汎用型能力・専門活用型インターンシップ」です。

効率よく企業等を見聞したい場合は「タイプ1 オープン・カンパニー」が、ひとつの企業等をじっくり見聞し、仕事を体験したい場合は「タイプ3 汎用型能力・専門活用型インターンシップ」が有効です。多くの企業等は、夏季休暇中にインターンシップ等を実施し、その募集を6、7月で行います。

(4)人生を振り返る

就職活動において、企業等を知ることと並行してやらなければならないことは、「人生を振り返る」ことです。まずは、自分は何が好きだったか、逆に嫌いだったことは何か、学校での勉強や部活動、様々なボランティア活動や学校以外の活動などで頑張ったことや失敗したこと、そして親や先生などの周りの人からかけてもらった言葉などを思い出すことから始めてもらいたいと思っています。

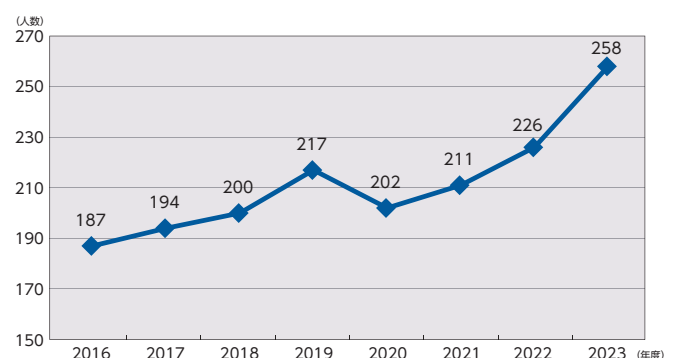
とはいえ、急に思い出そうとしてもなかなかできないものです。そこで、振り返るときは、キャリアセンターでキャリアアドバイザーと話すことをお勧めしています。他者と話すことで頭の中を整理することができます。キャリアアドバイザーと一緒にこれまでの経験を深掘りすることで、忘れていたことを思い出すきっかけになることもあります。

(5)公務員試験対策

本学では、公務員志望者に対する「公務員試験対策講座」を開設しています。国家公務員一般職、地方上級、市役所などの採用試験に対応する「行政コース」と警察、消防、教養試験のみの市役所、町役場などの採用試験に対応する「教養コース」を設けています。また、公務員試験合格報告会を開催し、試験に臨む心構えや合格までの道のりなどを先輩から聞く場も設けています。

公務員試験の合格状況は右記のとおりです。

■公務員試験 合格者数推移



3 2024年度 就職・キャリア支援ガイダンス・セミナー（予定）

■学部1～3年、大学院1年対象

※下表のガイダンス・セミナーは、学部4年、大学院2年以上も受講可能です。また、開催日程は、変更する場合があります。

具体的 内容	<p>Ⅲ期：2/6、7、10～12 いよいよ就職活動開始！ 学内合同企業説明会</p> <p>Ⅱ期：9/18、19 秋冬インターンシップに向けて！ 学内合同オープンカンパニー</p> <p>Ⅰ期：8月上旬 Ⅱ期：2月中旬 百聞は一見に如かず！ 企業見学バスツアー</p> <p>Ⅱ期：11/9 卒業生から直接聴ける！ 卒業生の仕事に関する交流会</p> <p>Ⅰ期：6月上旬 企業の本音が聴ける！ 業界・企業の特徴を知るセミナー</p>				<p>2、3月 筆記試験対策に入る前に！ 1、2年生向け数的入門コース</p> <p>Ⅲ期：3月～ 筆記試験直前のラストサポート！ 公務員試験直前対策講座</p> <p>通年（10月～） 筆記試験対策！ 公務員試験対策講座Bコース （警察官、消防吏員等）</p> <p>通年（5月～） 筆記試験対策！ 公務員試験対策講座Aコース （国家一般、地方上級等）</p>
	<p>通年 キャリアセンターで相談しよう！ 個別相談・書類添削</p>	<p>通年 キャリアセンターで練習しよう！ 個別・集団面接練習 グループディスカッション練習</p>	<p>通年 時間や場所に縛られない！ 適性検査（SPI等） 対策e-ラーニング</p>		
	<p>Ⅰ期：5/8、9 Ⅱ期：10/9、10 自己PR、ガクチカが書けるようになる！ エントリーシート作成の コツを知るセミナー</p>	<p>Ⅰ期：5/22、23 Ⅱ期：10/23、24 企業のどこをみて探す!? 企業探しのコツを知るセミナー</p>	<p>Ⅰ期：6/6、7 Ⅱ期：11/13、14 面接で気を付けるところを知る！ 面接のコツを知るセミナー</p>		
基礎的 内容	<p>Ⅰ期：7/4 就活の基礎を全般的に知る！ 留学生対象ガイダンス</p>			<p>Ⅱ期：12/2 試験対策をどう進めるかを知る！ 公務員試験合格報告会</p>	
	<p>Ⅰ期：7/11 就活の基礎を全般的に知る！ 障がい学生対象ガイダンス</p>			<p>Ⅰ期：4/24、25 公務員の試験制度を知ろう！ 公務員ガイダンス</p>	
	<p>Ⅰ期：4/16、17、18 Ⅱ期：10/2、3 Ⅲ期：1/15、16 就活の基礎を全般的に知る！ 就活スタートガイダンス（Ⅰ期にはインターンシップの内容を含む、Ⅱ期には内定報告会を含む）</p>				
	エントリーシート作成	企業探し	面接対策	筆記・適性試験対策	公務員対策

※エントリーシート作成、企業探し、面接対策は、公務員を志望する学生も対象です。

■学部4年、大学院2年以上対象

※開催日程は、変更する場合があります。

具体的 内容	<p>Ⅲ期：10/24、25 まだまだ募集中の求人がある！ 学内合同企業説明会</p> <p>Ⅲ期：8/8、9 まだまだ募集中の求人がある！ 学内合同企業説明会</p>				<p>Ⅲ期：8月上・下旬 集団討論の直前対策！ 公務員試験対策 集団討論直前練習</p>
	<p>通年 キャリアセンターで相談しよう！ 個別相談・書類添削</p>	<p>通年 キャリアセンターで練習しよう！ 個別・集団面接練習 グループディスカッション練習</p>	<p>通年 時間や場所に縛られない！ 適性検査（SPI等） 対策e-ラーニング</p>		
基礎的 内容	<p>Ⅲ期：9/26 まだまだ間に合う！ 4年生スタートガイダンス</p>				
	エントリーシート作成	企業探し	面接対策	筆記・適性試験対策	公務員対策

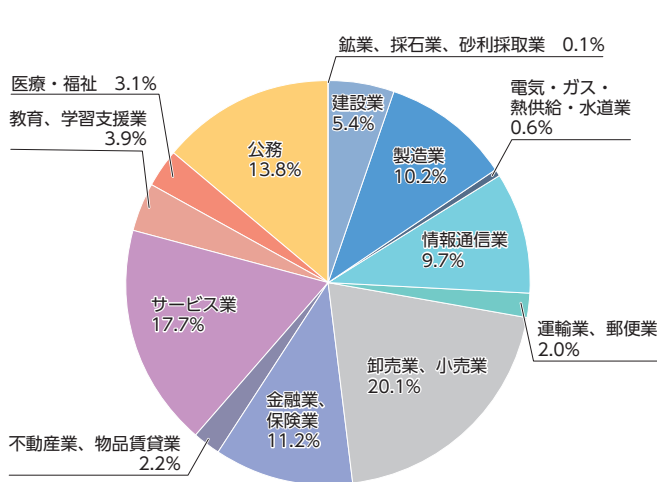
■学科別進路状況

(単位：名)

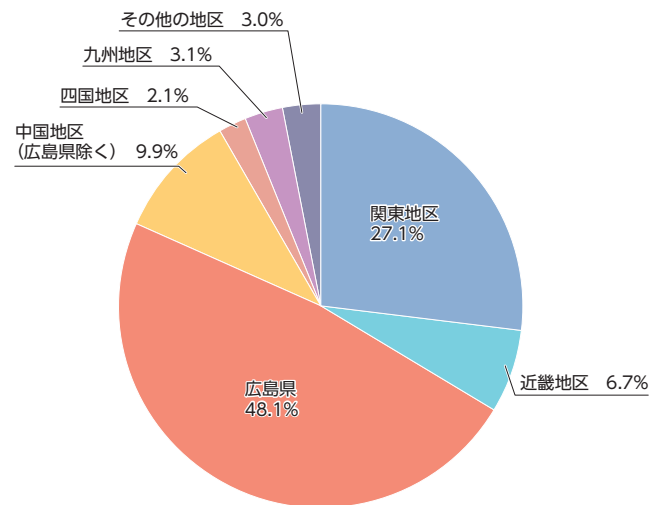
学部	学科	卒業生数	就職者数	就職活動継続者数	進学者数	その他	就職希望者	就職者数	就職率 対希望者	就職率 昨年度実績
商学部	商学科	143	135	0	0	8	135	135	100.0%	97.0%
	経営学科	133	120	4	1	8	124	120	96.8%	99.3%
	学部小計	276	255	4	1	16	259	255	98.5%	98.0%
人文学部	人間関係学科	64	57	4	0	3	61	57	93.4%	97.7%
	教育学科	109	96	4	1	8	100	96	96.0%	98.9%
	英語英文学科	120	95	4	1	20	99	95	96.0%	94.4%
	学部小計	293	248	12	2	31	260	248	95.4%	97.0%
法学部	法律学科	190	163	2	6	19	165	163	98.8%	97.6%
	学部小計	190	163	2	6	19	165	163	98.8%	97.6%
経済科学部	現代経済学科	115	103	3	2	7	106	103	97.2%	97.9%
	経済情報学科	101	95	1	1	4	96	95	99.0%	95.2%
	学部小計	216	198	4	3	11	202	198	98.0%	96.5%
人間環境学部	人間環境学科	109	99	4	2	4	103	99	96.1%	96.1%
	学部小計	109	99	4	2	4	103	99	96.1%	96.1%
健康科学部	心理学科	85	60	2	9	14	62	60	96.8%	95.8%
	健康栄養学科	70	64	3	2	1	67	64	95.5%	94.1%
	学部小計	155	124	5	11	15	129	124	96.1%	95.0%
国際 コミュニティ 学部	国際政治学科	66	55	3	1	7	58	55	94.8%	98.3%
	地域行政学科	75	69	2	2	2	71	69	97.2%	94.7%
	学部小計	141	124	5	3	9	129	124	96.1%	96.3%
合計		1,380	1,211	36	28	105	1,247	1,211	97.1%	96.9%

※各人数に前期卒業生を含む。「その他」は、一時的職業（アルバイト・派遣等）、専門学校、資格取得、留学、次年度公務員・教員を目指すもの。

■就職者の業種別内訳



■就職者の地区別内訳（本社所在地）



【建設業】

鹿島建設（東京都）（3）
 熊谷組（東京都）（1）
 クリナップ（東京都）（1）
 五洋建設（東京都）（1）
 島根電工（島根県）（1）
 積水ハウス（大阪府）（1）
 ソルコム（広島県）（2）
 大成建設（東京都）（1）
 大和ハウス工業（大阪府）（1）
 中電工（広島県）（6）
 フジタ（東京都）（1）
 LIXIL（東京都）（1）
 リンナイ（愛知県）（1）

【製造業】

アイリスオーヤマ（東京都）（1）
 アンデルセングループ（広島県）（4）
 石崎グループ（広島県）（2）
 伊藤ハム（兵庫県）（1）
 ウッドワン（広島県）（2）
 エフピコ（広島県）（1）
 北川鉄工所（広島県）（3）
 サタケ（広島県）（2）
 三甲（岐阜県）（1）
 サンポール（広島県）（1）
 JMS（広島県）（1）
 新庄みそ（広島県）（1）
 ダイキョーニシカワ（広島県）（2）
 ダイクレ（広島県）（1）
 中国塗料（東京都）（1）
 常石造船（広島県）（1）
 テラル（広島県）（1）
 デルタ工業（広島県）（2）
 東洋シート（広島県）（2）
 TOPPAN（東京都）（3）
 南条装備工業（広島県）（1）
 西川ゴム工業（広島県）（1）
 日本製鋼所（東京都）（2）
 広島アルミニウム工業（広島県）（3）
 福留ハム（広島県）（1）
 フジパングループ本社（愛知県）（1）
 三島食品（広島県）（1）
 ユニ・チャーム（東京都）（1）
 リョービ（広島県）（1）
 ロック・フィールド（兵庫県）（1）

【情報通信業】

NECソリューションイノベータ（東京都）（1）
 エネコム（広島県）（1）
 大塚商会（東京都）（2）
 サンネット（広島県）（3）
 システナ（東京都）（4）
 ソフトバンク（東京都）（1）
 TKC（東京都）（1）
 ドコモCS中国（広島県）（3）
 日立ソリューションズ西日本（広島県）（8）

ひろぎんITソリューションズ（広島県）（4）
 広島情報シンフォニー（広島県）（2）
 富士ソフト（神奈川県）（4）
 ミロク情報サービス（東京都）（1）
 両備システムズ（岡山県）（3）

【運輸業、郵便業】

ANA成田エアポートサービス（千葉県）（1）
 四国旅客鉄道（香川県）（1）
 西日本旅客鉄道（大阪府）（7）
 日本郵便（東京都）（3）
 福山通運（広島県）（1）
 マツダロジスティクス（広島県）（2）
 ヤマト運輸（東京都）（1）

【卸売業、小売業】

イオンリテール（千葉県）（4）
 イズミ（広島県）（14）
 エディオン（大阪府）（3）
 NX商事（東京都）（1）
 キヤノンシステムアンドサポート（東京都）（1）
 国分西日本（大阪府）（3）
 サンキ（広島県）（3）
 シャープマーケティングジャパン（大阪府）（3）
 食協（広島県）（8）
 大創産業（広島県）（1）
 ティーエスアルフレッサ（広島県）（3）
 トーホーグループ（兵庫県）（1）
 西原商会（鹿児島県）（4）
 ニトリ（北海道）（2）
 ファーストリテイリング（山口県）（1）
 福屋（広島県）（1）
 フジ（広島県）（5）
 富士フィルムビジネスイノベーションジャパン（東京都）（2）
 フレスタ（広島県）（2）
 三菱電機住環境システムズ（東京都）（3）
 ユアーズ（広島県）（1）
 ユアサ商事（東京都）（1）
 リコージャパン（東京都）（4）
 良品計画（東京都）（1）
 ローソン（東京都）（1）

【金融業】

伊予銀行（愛媛県）（1）
 呉信用金庫（広島県）（6）
 西京銀行（山口県）（5）
 山陰合同銀行（島根県）（1）
 島根銀行（島根県）（1）
 中国労働金庫（広島県）（6）
 ひろぎん証券（広島県）（1）
 広島銀行（広島県）（7）
 広島県信用組合（広島県）（4）
 広島市信用組合（広島県）（10）
 広島信用金庫（広島県）（21）
 山口フィナンシャルグループ（山口県）（11）
 ゆうちょ銀行（東京都）（1）

【保険業】

あいおいニッセイ同和損害保険（東京都）（4）
住友生命保険（大阪府）（1）
損害保険ジャパン（東京都）（3）
第一生命保険（東京都）（2）
東京海上日動火災保険（東京都）（3）
東京海上日動調査サービス（東京都）（1）
西日本建設業保証（大阪府）（1）
日本生命保険（大阪府）（5）
明治安田生命保険（東京都）（1）

【不動産、物品賃貸業】

住友不動産（東京都）（1）
住友不動産販売（東京都）（2）
ひろぎんリース（広島県）（3）
マリモ（広島県）（1）
三井不動産リアルティ中国（広島県）（1）

【教育、学習支援業】

香川大学（香川県）（1）
広島修道大学（広島県）（1）

【医療・福祉】

アイگران（広島県）（2）
国立病院機構中国四国グループ（広島県）（4）
国立病院機構関東信越グループ（東京都）（1）
地域医療機能推進機構（東京都）（2）
労働者健康安全機構（神奈川県）（1）

【サービス業、その他】

ANAクラウンプラザホテル広島（広島県）（1）
近畿日本ツーリスト（東京都）（1）
合同総研（広島県）（1）
スターバックスコーヒージャパン（東京都）（2）
生活協同組合ひろしま（広島県）（3）
西武・プリンスホテルズワールドワイド（東京都）（2）
全国健康保険協会（東京都）（4）
中国四国博報堂（広島県）（2）
東京商工リサーチ（東京都）（1）
東武トップツアーズ（東京都）（2）
日清医療食品（東京都）（2）
日本年金機構（東京都）（2）
日本マクドナルド（東京都）（2）
日本旅行（東京都）（1）
ヒルトングループ（東京都）（1）
広島市農業協同組合（広島県）（9）
広島東洋カープ（広島県）（1）
星野リゾート・マネジメント（東京都）（2）
ホテルグランヴィア広島（広島県）（1）
マイナビ（東京都）（6）
モーツアルト（広島県）（3）
リーガロイヤルホテル広島（広島県）（1）
リクルート（東京都）（1）

【公務】**〈国家公務員等〉**

国家一般職（東京都）（25）
国税専門官（東京都）（2）
自衛隊一般幹部候補生（東京都）（2）
海上保安学校（京都府）（2）

〈地方公務員〉

広島県（広島県）（9）
広島県（警察事務）（広島県）（2）
広島市Ⅰ種行政（広島県）（16）
広島市Ⅰ種（心理）（広島県）（2）
広島市Ⅱ種（学校事務）（広島県）（2）
江田島市（広島県）（1）
呉市（広島県）（2）
庄原市（広島県）（1）
竹原市（広島県）（1）
廿日市市（広島県）（5）
福山市（広島県）（2）
三原市（広島県）（2）
三次市（広島県）（3）
海田町（広島県）（1）
岩国市（山口県）（3）
宇部市（山口県）（1）
長門市（山口県）（2）
萩市（山口県）（1）
光市（山口県）（1）
光市水道局（山口県）（1）
周防大島町（山口県）（1）
島根県（島根県）（1）
宮崎県（宮崎県）（1）

〈警察〉

広島県警察（広島県）（19）
山口県警察（山口県）（3）
島根県警察（島根県）（2）
岡山県警察（岡山県）（1）
愛媛県警察（愛媛県）（1）
徳島県警察（徳島県）（1）
大阪府警察（大阪府）（2）
警視庁（東京都）（1）

〈消防〉

広島市Ⅰ種消防（広島県）（1）
広島市Ⅱ種消防（広島県）（4）
東広島市消防（広島県）（1）
江津邑智消防組合（島根県）（1）
伊予消防等事務組合消防本部（愛媛県）（1）
東京消防庁（東京都）（1）

〈教員〉

広島県・広島市教員（小・中・高・特別支援学校）（広島県）（23）
山口県教員（小・特別支援学校）（山口県）（4）
島根県教員（小学校）（島根県）（5）
愛媛県教員（小学校）（愛媛県）（1）
長崎県教員（小学校）（長崎県）（1）

〈保育士・栄養士〉

広島市Ⅰ種保育士（広島県）（1）
庄原市栄養士（広島県）（1）

※（ ）は就職者数

後援会では、大学と共催して1982年から 教育懇談会を各地で開催しています。

懇談会の開催は、「会員と大学との連繫を密にし、会員相互の親睦を図る」ことを目的として、教職員が大学の状況についてお話するとともに、会員の皆さま方からの相談や要望をお受けする貴重な情報交換の場となっています。どの会場でも、会員（保証人）の皆さんの熱心な姿と、和やかな懇談風景が見られます。

今年度は、下記の日程・会場で実施いたします。

年に一度の開催です。お近くの会場にて、ご参加ください。お待ちしております。

**お申し込みは、本冊子裏面の、教育懇談会申込み方法をご覧くださいの上、
WEBにてお願いいたします。**

2024年度 教育懇談会のご案内

本学会場 受付9：30～ 3号館1階

開催日	開催地	スケジュール			会場								
		会長・学長挨拶 学生体験談等	学部別説明会／昼食会*	個人面談									
9/14(土)	本学	10：00～11：15	商学部・人間環境学部・健康科学部・ 国際コミュニティ学部 <table border="1"> <tr> <td>学部別説明会</td> <td>昼食会</td> </tr> <tr> <td>11：25～12：15</td> <td>12：25～13：15</td> </tr> </table> 人文学部・法学部・経済科学部 <table border="1"> <tr> <td>昼食会</td> <td>学部別説明会</td> </tr> <tr> <td>11：25～12：15</td> <td>12：25～13：15</td> </tr> </table>	学部別説明会	昼食会	11：25～12：15	12：25～13：15	昼食会	学部別説明会	11：25～12：15	12：25～13：15	13：25～15：00	広島修道大学 広島市安佐南区大塚東1-1-1 TEL：082-830-1116（後援会）
学部別説明会	昼食会												
11：25～12：15	12：25～13：15												
昼食会	学部別説明会												
11：25～12：15	12：25～13：15												

※事前予約制により普段学生が利用している食堂「アルカディア」にてカフェテリア形式の昼食をご用意いたします。

※学部別説明会および昼食会は、混雑を避けるため学部ごとの入れ替え制で実施します。

地区会場 受付10：00～

開催日	開催地	スケジュール			会場
		説明会	昼食会	個人面談	
9/21(土)	松山	10：30～12：00	12：10～12：55	13：00～14：15	ホテルマイステイズ松山 松山市大手町1-10-10 TEL：089-913-2580
9/28(土)	松江				ホテル一畑 松江市千鳥町30 TEL：0852-22-0188
10/5(土)	岡山				アークホテル岡山 岡山市北区下石井2-6-1 TEL：086-233-2200
10/12(土)	山口				山口グランドホテル 山口市小郡黄金町1-1 TEL：083-972-7777
10/26(土)	福山				福山ニューキャッスルホテル 福山市三之丸町8-16 TEL：084-922-2121

教育懇談会の内容

■ 本学会場

会長・学長挨拶 学生体験談等

会長、学長からのご挨拶に加え、留学・就職活動などの体験談を学生からお話します。



学部別説明会

学部長から学部の特色などをご説明します。また、キャリアセンターから就職活動に関する説明も行います。



昼食会

普段学生が利用している食堂「アルカディア」でカフェテリア形式のランチ（学食）を体験してください（無料）。教員や会員同士で親睦を深めていただければ幸いです。



個人面談

教職員が保証人の皆さまと個別面談いたします。成績、就職、奨学金などの相談ブースも設けています。どんなことでも結構ですので、遠慮なくご相談ください。※面談時間は1組あたり15分以内とさせていただきます。

■ 地区会場

説明会

学長（または副学長）、教学センター、キャリアセンターから、大学の現状や取り組みなどをご説明します。また、就職活動などの体験談をお話します。



昼食会

昼食をお楽しみください（無料）。参加の教職員や会員同士で親睦を深めていただければ幸いです。



個人面談

教職員が保証人の皆さまと個別面談いたします。成績、就職などの相談ブースも設けています。どんなことでも結構ですので、遠慮なくご相談ください。※面談時間は1組あたり15分以内とさせていただきます。



お申し込みは、本冊子裏面の、教育懇談会申込み方法をご覧ください。WEBにてお願いいたします。

お問合せ先

広島修道大学後援会

電話：082-830-1116（平日8時45分～16時45分）

E-mail：kouyu@js.shudo-u.ac.jp

教育懇談会申し込み方法

教育懇談会への参加をご希望の方は、以下のいずれかの方法でお申し込みをお願いいたします。

申し込み受付期間：2024年8月1日(木)～2024年8月21日(水)

1. スマートフォンでお申し込みの場合

右の二次元コードをスマートフォンで読み取っていただき申込フォームへアクセスしてください。
画面に従って入力のうえ、お申し込みください。



お申し込みフォームはこちら

2. パソコンでお申し込みの場合

① 広島修道大学後援会 WEB サイトへアクセス

広島修道大学後援会

検索

② トップページ

「[【教育懇談会】申し込みはこちら](#)」をクリックすると、申し込みサイトに移動します。



③ 画面に従って入力のうえ、お申し込みください。

■ 上記1、2の方法でのお申し込みが難しい場合、メールまたは電話で以下の情報をお知らせいただき、お申し込みください。

- ① 会員(保証人)氏名 ② 学生氏名 ③ 学籍番号※ ④ 学部・学科 ⑤ 学年 ⑥ 参加会場 ⑦ 参加人数(説明会・昼食会・個人面談)
⑧ 個人面談希望者は相談内容 ⑨ 電話番号 ⑩ メールアドレス ⑪ 住所(九州地区にお住まいの方のみ)
※③学籍番号は、封筒の宛名ラベルに記載の7桁の英数字をご入力ください。

■ お申込み先・お問合せ先 広島修道大学後援会 〒731-3195 広島市安佐南区大塚東一丁目1-1
電話：082-830-1116 (平日8時45分～16時45分)
E-mail：kouyu@js.shudo-u.ac.jp

注意事項

- 本学会場・地区会場ともに、参加者は保証人のみとさせていただきます。
- 申し込みフォームの「学籍番号」は、封筒の宛名ラベルに記載の7桁の英数字をご入力ください。
- ご登録いただいたアドレスに申し込み完了メールを送信いたします。迷惑メール対策等の設定をされている方は、「@formzu.com」のドメインが受信できるよう設定変更をお願いいたします。
- お申込みにあたって、保証人様からご提供いただきます個人情報を、教育懇談会の運営に関すること以外の目的で使用することはありません。

アンケートにご協力ください

2024後援会だよりVol.22についてのアンケートにご協力ください。
いただいたご意見・ご感想は、今後の誌面作りに活用させていただきます。

アンケートは以下のURLもしくは二次元コードからWEBよりご回答ください。

アンケート締切 2024年8月31日(土)

<https://ws.formzu.net/dist/S40400801/>



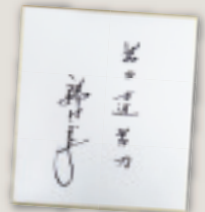
ご回答いただいた方の中から抽選で3名様に、

「2024年広島修道大学後援会 講演会講師

広島大学スポーツセンター客員教授
広島大学硬式野球部アドバイザー
(広島東洋カープ元監督)

野村謙二郎氏のサイン色紙

をプレゼントします!



広島修道大学後援会 WEB サイト
<https://www.shudo-u.ac.jp/kouenkai/>

広島修道大学後援会
〒731-3195 広島市安佐南区大塚東一丁目1-1
Tel.(082)830-1116

広島修道大学後援会



広島修道大学後援会
LINE 公式アカウントのご案内

後援会総会、教育懇談会の案内や実施報告など、
後援会の情報をタイムリーにお届けします。
ぜひ、「友達追加」してご活用ください。
なお、チャット機能は利用できませんので、予めご了承ください。

公式アカウントのご利用はこちらから →



後援会は、会員に対して後援会からのお知らせ・発送のために、個人データを大学と共同利用しています。

「友達追加」するだけで、登録が完了します。